

特249

817

和十八年四月

# 木材統制法關係法規

附 用材生產統制規則  
用材配給統制規則

法社人團 日本木材協會



# 始





特 249  
817

目次

一、木材統制法……………一

二、木材統制法施行令……………一二

三、木材統制法施行規則……………一六

四、木材統制法施行規則第四十二條ノ二第一項及第四項ノ規定ニ依ル指定ノ件……………三二

五、木材統制法施行規則第三十五條ノ二及第三十五條ノ十ノ規定ニ依ル指定ノ件……………三七

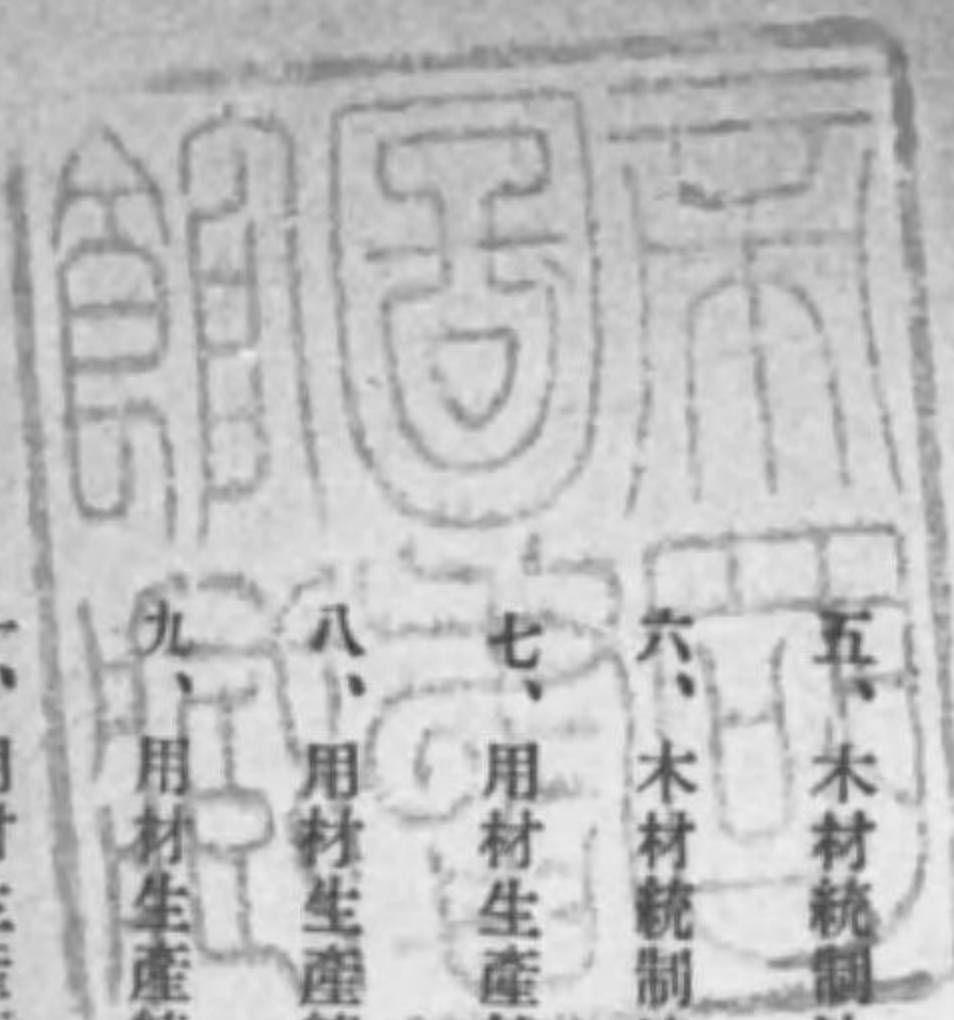
六、木材統制法施行規則第三十五條ノ二及第三十五條ノ十ノ規定ニ依ル指定ノ件……………四三

七、木材生産統制規則……………四三

八、木材生産統制規則第二條ノ規定ニ依ル指定ノ件……………四五

九、木材生産統制規則第二條ノ規定ニ依ル指定ノ件……………四五

十、木材生産統制規則第三條第一項ノ規定ニ依ル指定ノ件……………四六





十一、用材生産統制規則第三條第二項ノ規定ニ依ル指定ノ件	四七
十二、用材生産統制規則第三條第二項ノ規定ニ依ル指定ノ件	四七
十三、用材生産統制規則第五條ノ規定ニ依ル指定ノ件	四七
十四、用材配給統制規則	四八
十五、用材配給統制規則第二條第二項ノ規定ニ依ル指定ノ件	五一
十六、用材配給統制規則第三條第一項ノ規定ニ依ル指定ノ件	五一
十七、何々道府縣木材統制法施行細則要綱	五二
十八、何々道府縣用材配給統制規則施行細則要綱	五三
十九、許可認可等行政事務處理簡捷ニ關スル件	五四

## 木材統制法

(昭和十六年三月十二日  
法律第六十六號)

第一條 本法ハ木材(薪炭ノ用ニ供セラルルモノヲ除ク以下同ジ)ノ生産ヲ確保シ其ノ需給ノ圓滑及價格ノ公正ヲ圖ルコトヲ目的トス

第二條 行政官廳木材ノ需給調整上必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ立木ノ所有者ニ對シ價格ヲ指定シ其ノ所有スル立木ヲ地方木材株式會社(第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム)ニ賣渡スベキコトヲ命ズルコトヲ得

第三條 行政官廳木材ノ需給調整上必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ木材ノ生産、販賣、移入又ハ輸入ヲ業トスル者ニ對シ樹種又ハ材種ヲ指定シ其ノ生産、販賣、移入又ハ輸入ニ係ル木材ヲ日本木材株式會社又ハ地方木材株式會社ニ賣渡シ又ハ販賣ノ委託ヲ爲スベキコトヲ命ズルコトヲ得

第四條 行政官廳木材ノ需給調整上必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ木材ヲ使用又ハ消費スル者ニ對シ木材ノ樹種又ハ材種ヲ指定シテ其ノ使用又ハ消費スル木材ノ數量、用途其ノ他ノ事項ニ付制限又ハ禁止ヲ爲スコトヲ得

第五條 行政官廳木材ノ需給調整上必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ製材業者ニ對シ其ノ行フ製材ニ關シ材種其ノ他ノ事項ヲ指示スルコトヲ得

第六條 主務大臣必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ木材ノ買入若ハ賣渡又ハ其ノ代理若ハ媒介ノ業務、



製材業又ハ木材ヲ原料若ハ材料トシテ使用スル業務ヲ行ハントスル者ニ對シ行政官廳ノ許可ヲ受タベキコトヲ命ズルコトヲ得

第七條 行政官廳ハ前條ノ許可ヲ受ケタル者ノ行爲ガ本法若ハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シ又ハ公益ヲ害シ若ハ害スルノ虞アリト認ムルトキハ其ノ許可ヲ取消シ又ハ其ノ業務ヲ制限シ若ハ停止スルコトヲ得

第八條 行政官廳必要アリト認ムルトキハ木材ノ生産、販賣、移入又ハ輸入ヲ業トスル者其ノ他命令ヲ以テ定ムル者ニ對シ其ノ業務及財産ノ狀況ニ關シ報告ヲ爲サシメ又ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ノ検査ヲ爲スコトヲ得

第九條 日本木材株式會社ハ木材ノ需給ノ圓滑及價格ノ公正ヲ圖ル爲必要ナル事業ヲ營ムコトヲ目的トスル株式會社トス

第十條 日本木材株式會社ノ資本ハ五千萬圓トス但シ主務大臣ノ認可ヲ受ケ之ヲ増加スルコトヲ得

第十一條 日本木材株式會社ノ株式ハ記名式トシ政府、公共團體、帝國臣民又ハ帝國法人ニシテ社員、株主若ハ業務ヲ執行スル役員ノ半數以上資本ノ半額以上若ハ議決權ノ過半數ガ外國人若ハ外國法人ニ屬セザルモノニ限り之ヲ所有スルコトヲ得

第十二條 日本木材株式會社ニ非ザルモノハ日本木材株式會社又ハ之ニ類似ノ名稱ヲ以テ其ノ商號ト爲スコトヲ得ズ

第十三條 日本木材株式會社ニ役員トシテ社長副社長各一人、理事三人以上及監事二人以上ヲ置ク

第十四條 社長ハ日本木材株式會社ヲ代表シ其ノ業務ヲ總理ス

副社長ハ社長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理シ社長缺員ノトキハ其ノ職務ヲ行フ

副社長及理事ハ社長ヲ補佐シ定款ノ定ムル所ニ依リ日本木材株式會社ノ業務ヲ分掌ス

監事ハ日本木材株式會社ノ業務ヲ監査ス

第十五條 社長及副社長ハ主務大臣之ヲ命ジ其ノ任期ヲ四年トス

理事ハ株主總會ニ於テ之ヲ選任シ主務大臣ノ認可ヲ受クルモノトシ其ノ任期ヲ三年トス

監事ハ株主總會ニ於テ之ヲ選任シ其ノ任期ヲ二年トス

木材事業ヲ監督スル官廳ノ官吏タリシ者ハ其ノ職ヲ退キタル後五ヶ年間日本木材株式會社ノ役員トナルコトヲ得ズ但シ主務大臣ニ於テ特ニ必要アリト認メタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第十六條 社長、副社長及理事ハ他ノ職務又ハ商業ニ従事スルコトヲ得ズ但シ主務大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第十七條 日本木材株式會社ハ左ノ事業ヲ營ムモノトス

- 一 木材ノ移入及移出
- 二 移入木材及輸入木材ノ買入及賣渡
- 三 移出木材及輸出木材ノ買入及賣渡
- 四 地方木材株式會社ニ對スル資金ノ融通又ハ投資
- 五 地方木材株式會社ニ對スル木材ノ生産ニ必要ナル資材ノ配給



六 前各號ノ事業ニ附帶スル事業

七 前各號ノ外會社ノ目的達成上必要ナル事業

日本木材株式會社前項第六號又ハ第七號ニ掲グル事業ヲ營マントスルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ  
日本木材株式會社ハ其ノ目的達成上必要アリト認ムルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受ケ地方木材株式會社ノ所有ニ係ル  
木材ノ買入及賣渡ヲ爲スコトヲ得

日本木材株式會社ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ第三十四條第二項ニ掲グル事業ヲ營ム  
コトヲ得

第十八條 日本木材株式會社ハ地方木材株式會社以外ノ株式會社ニシテ木材ヲ生産、販賣、使用又ハ消費スルモノニ  
對シ主務大臣ノ認可ヲ受ケ資金ノ融通又ハ投資ヲ爲スコトヲ得

第十九條 日本木材株式會社ハ販賣ノ目的ヲ以テ買入ル者ニ木材ヲ賣渡ストキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣ノ  
認可ヲ受ケ其ノ木材ノ販賣ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトヲ得

主務大臣ハ木材ノ配給ノ圓滑又ハ價格ノ公正ヲ圖ル爲テ必要アリト認ムルトキハ日本木材株式會社ヨリ販賣ノ目  
的ヲ以テ木材ヲ買入ル者ニ對シ前項ノ指示ニ從フベキコトヲ命ズルコトヲ得

第二十條 日本木材株式會社ハ商法第二百九十七條ノ規定ニ依ル制限ヲ超エテ社債ヲ募集スルコトヲ得  
但シ社債ノ總額ハ拂込ミタル株金額ノ三倍ヲ超ユルコトヲ得ズ

社債ヲ募集スル場合ニ於テハ商法第三百四十三條ニ定ムル決議ニ依ルコトヲ要セズ

第二十一條 日本木材株式會社社債ヲ募集セントスル場合ニ於テハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ

第二十二條 日本木材株式會社ノ社債權者ハ同會社ノ財産ニ付他ノ債權者ニ先チテ自己ノ債權ノ辨濟ヲ受クル權利ヲ  
有ス

前項ノ規定ハ民法上ノ一般ノ先取特權ノ行使ヲ妨グルコトナシ

第二十三條 日本木材株式會社ハ每營業年度ニ準備金トシテ資本ノ缺損ヲ補フ爲利益金額ノ百分ノ八以上ヲ積立ツベ  
シ

第二十四條 主務大臣ハ日本木材株式會社ノ業務ヲ監督ス

第二十五條 日本木材株式會社借入金ヲ爲サントスルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ

第二十六條 日本木材株式會社ノ定款ノ變更、利益金ノ處分、合併及解散ノ決議ハ主務大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレ  
バ其ノ效力ヲ生ゼズ

第二十七條 日本木材株式會社ハ每營業年度ノ事業計畫ヲ定メ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦  
同ジ

第二十八條 主務大臣ハ日本木材株式會社ニ對シ木材ノ需給調整上必要ナル事業ヲ行フベキコトヲ命ジ其ノ他業務ニ  
關シ公益上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第二十九條 主務大臣ハ日本木材株式會社ノ業務ニ關シ監督上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第三十條 主務大臣ハ日本木材株式會社監理官ヲ置キ日本木材株式會社ノ業務ヲ監視セシム



第三十一條 日本木材株式會社監理官ハ何時ニテモ日本木材株式會社ノ帳簿書類、金庫其ノ他ノ物件ヲ検査スルコトヲ得

日本木材株式會社監理官必要アリト認ムルトキハ何時ニテモ日本木材株式會社ニ命ジ業務ニ關スル諸般ノ計算及狀況ヲ報告セシムルコトヲ得

日本木材株式會社監理官ハ株主總會其ノ他諸般ノ會議ニ出席シ意見ヲ陳述スルコトヲ得

第三十二條 主務大臣ハ日本木材株式會社ノ決議又ハ役員ノ行爲ガ法令、法令ニ基キテ爲ス處分若ハ定款ニ違反シ又ハ公益ヲ害シ若ハ害スルノ虞アリト認ムルトキハ其ノ決議ヲ取消シ又ハ役員ヲ解任スルコトヲ得

第三十三條 日本木材株式會社ノ每營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ニ達セザルトキハ政府ハ初營業年度及爾後五年間ヲ限り之ニ達セシムベキ金額ヲ補給スベシ但シ其ノ額ハ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ニ相當スル額ヲ超ユルコトヲ得ズ

每營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ヲ超過スルトキハ其ノ超過額ハ先ヅ之ヲ前項ノ規定ニ依ル補給金ノ償還ニ充ツベシ

初營業年度及爾後五年間ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ヲ超過スルトキハ其ノ二分ノ一ヲ配當準備ノ爲別ニ積立ツベシ

第二項ノ規定ニ依リ補給金ヲ償還シ尙殘餘アリタルトキハ之ヲ前項ノ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ヲ超過シタル當該營業年度ノ利益金ト看做ス

前二項ノ規定ニ依ル積立金ハ後營業年度ニ於ケル第一項ノ規定ニ依ル補給金ノ計算ニ付テハ之ヲ配當シ得ベキ利益金ト看做ス

第三十四條 地方木材株式會社ハ地方的ニ木材ノ生産並ニ其ノ需給ノ圓滑及價格ノ公正ヲ圖ル爲必要ナル事業ヲ行フコトヲ目的トスル株式會社トス

地方木材株式會社ハ左ノ事業ヲ營ムモノトス

一 立木ノ買入及伐採

二 木材ノ生産

三 木材ノ買入及賣渡並ニ販賣ノ受託

四 前各號ノ事業ニ附帶スル事業

五 前各號ノ外會社ノ目的達成上必要ナル事業

地方木材株式會社前項第四號又ハ第五號ニ掲グル事業ヲ營マントスルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ

本法ニ依リ設立シタル地方木材株式會社ニ非ザレバ其ノ商號中ニ地方木材株式會社ナルコトヲ示スベキ文字ヲ用フルコトヲ得ズ

地方木材株式會社ノ社長及副社長ハ株主總會ニ於テ之ヲ選任シ主務大臣ノ認可ヲ受クルモノトシ其ノ任期ヲ四年トス

第十一條、第十三條、第十四條、第十五條第二項乃至第四項、第十六條、第十九條、第二十條第二項、第二十一條乃



至第二十九條及第三十二條ノ規定ハ地方木材株式會社ニ之ヲ準用ス

地方木材株式會社ノ商號及資本ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十五條 第十九條第二項（前條第六項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ一萬圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十六條 第二條、第三條又ハ第二十八條（第三十四條第六項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十七條 第四條又ハ第五條ノ規定ニ依ル處分ニ違反シタル者ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十八條 第六條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十九條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第八條ノ規定ニ依ル報告ヲ爲サズ又ハ虚偽ノ報告ヲ爲シタル者

二 第八條ノ規定ニ依ル検査ヲ拒ミ、妨グ又ハ忌避シタル者

第四十條 法人又ハ人ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ガ其ノ法人又ハ人ノ業務ニ關シ第三十五條乃至第三十八條又ハ前條第一號ノ違反行爲ヲ爲シタルトキハ其ノ法人又ハ人ハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免カルルコトヲ得ズ

第四十一條 第三十五條乃至第三十八條及第三十九條第一號ノ罰則ハ其ノ者ガ法人ナルトキハ理事、取締役其ノ他法人ノ業務ヲ執行スル役員ニ、未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適用ス但シ營業ニ關シ未成年者

ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第四十二條 前二條ノ場合ニ於テハ懲役ニ處スルコトヲ得ズ

第四十三條 日本木材株式會社又ハ地方木材株式會社左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ社長又ハ社長ノ職務ヲ行ヒ若ハ代理スル副社長ヲ五千圓以下ノ過料ニ處ス副社長又ハ理事ノ分掌業務ニ係ルトキハ副社長又ハ理事ヲ過料ニ處スルコト亦同ジ

一 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依リ認可ヲ受クベキ場合ニ於テ其ノ認可ヲ受ケザルトキ

二 第十七條第一項又ハ第三十四條第二項ノ規定ニ依ラズシテ業務ヲ營ミタルトキ

三 第二十條第一項ノ規定ニ違反シ社債ヲ募集シタルトキ

四 第二十九條（第三十四條第六項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタルトキ

第四十四條 日本木材株式會社又ハ地方木材株式會社ノ社長、副社長又ハ理事第十六條（第三十四條第六項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ違反シタルトキハ千圓以下ノ過料ニ處ス

第四十五條 第十二條又ハ第三十四條第四項ノ規定ニ違反シタル者ハ千圓以下ノ過料ニ處ス

#### 附 則

第四十六條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第四十七條 主務大臣ノ指定スル株式會社（以下指定會社ト稱ス）ハ命令ノ定ムル所ニ依リ商法第三百四十三條ニ定ムル株主總會ノ決議ヲ以テ日本木材株式會社ト爲ルコトヲ得



指定會社前項ノ決議ヲ爲シタルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ

第四十八條 主務大臣前條ノ認可ヲ爲シタルトキハ設立委員ヲ命ジ指定會社ヲ日本木材株式會社ト爲ス爲ニ必要ナル事務ヲ處理セシム

前項ノ設立委員ノ中少クトモ二人ハ指定會社ノ取締役中ヨリ之ヲ命ズルコトヲ要ス

設立委員ノ任命アリタル後ハ指定會社ノ取締役ハ主務大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ會社ノ常務ニ屬セザル行爲ヲ爲スコトヲ得ズ

第四十九條 設立委員ハ定款ヲ作成シ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ

第五十條 前條ノ認可アリタルトキハ設立委員ハ總株式ヨリ指定會社ノ株式ニ引當テラルベキ株式ヲ控除シタル殘餘ノ株式ニ付株主ヲ募集スベシ

第五十一條 株式申込證ニハ商法第七十五條第二項第二號及第四號乃至第七號ニ規定スル事項ノ外定款認可ノ年月日ヲ記載スベシ

第五十二條 設立委員ハ株主ノ募集ヲ終リタルトキハ株式申込證ヲ主務大臣ニ提出シ其ノ検査ヲ受クベシ

第五十三條 設立委員ハ前條ノ検査ヲ受ケタル後遲滯ナク各新株ニ付第一回ノ拂込ヲ爲サシムベシ

第五十四條 前條ノ拂込アリタルトキハ設立委員ハ遲滯ナク創立總會ヲ招集スベシ

第五十五條 創立總會ニ於テハ第十五條ノ規定ニ準ジ理事及監事ノ選任ヲ行フベシ

第五十六條 創立總會終結シタルトキハ設立委員ハ其ノ事務ヲ日本木材株式會社社長ニ引渡スベシ

第五十七條 日本木材株式會社ノ成立ニ因リ指定會社ハ之ニ吸收セラルルモノトシ指定會社ノ權利義務ハ日本木材株式會社ニ於テ之ヲ承繼ス

第五十八條 前條ノ規定ニ依リ指定會社ガ日本木材株式會社ト爲リタルトキハ法人税法、營業税法及臨時利得税法ノ適用ニ關シテハ指定會社ハ之ヲ合併ニ因リテ消滅シタル法人ト看做シ日本木材株式會社ハ之ヲ合併ニ因リテ設立シタル法人ト看做ス

日本木材株式會社ガ設立ノ登記ヲ受クルトキハ其ノ拂込株金額中指定會社ノ拂込株金額ニ相當スル部分ニ付テハ登録稅ヲ課セズ

第五十九條 商法第六十七條、第八十一條及第八十五條ノ規定ハ日本木材株式會社ノ設立ニハ之ヲ適用セズ

第六十條 第四十七條乃至前條ニ規定スルモノヲ除クノ外指定會社ガ日本木材株式會社ト爲ル場合ニ於テ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六十一條 第四十七條第一項ノ決議ナキ場合又ハ其ノ決議ガ效力ヲ生ゼザル場合ニ於テ日本木材株式會社ノ設立ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六十二條 主務大臣ハ設立委員ヲ命ジ地方木材株式會社ノ設立ニ關スル事務ヲ處理セシム

設立委員ハ定款ヲ作成シ主務大臣ノ認可ヲ受ケタル後株主ヲ募集スベシ

創立總會ニ於テハ第十五條及第三十四條ノ規定ニ準ジ社長、副社長、理事及監事ヲ選任ヲ行フベシ

第五十一條乃至第五十四條、第五十六條及第五十九條ノ規定ハ地方木材株式會社ノ設立ニ關シ之ヲ準用ス



第六十三條 本法施行ノ際現ニ日本木材株式會社若ハ之ニ類似ノ名稱又ハ地方木材株式會社ナルコトヲ示スベキ文字ヲ以テ商號ト爲ス會社ハ本法施行後六月以内ニ其ノ商號ヲ變更スルコトヲ要ス

第十二條及第三十四條第四項ノ規定ハ前項ノ期間内之ヲ同項ニ掲グル者ニ適用セズ

### 木材統制法施行令

(昭和十六年五月三十日公布勅令第六百三十九號)  
改正 昭和十七年二月九日勅令第七十九號  
昭和十七年三月二十日勅令第二百八號

第一條 地方長官軍需其ノ他農林大臣ノ定ムル需要ニ充ツル爲特ニ必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ立木ノ所有者ニ對シ森林法第九條又ハ第六十九條ノ三ノ施業案ニ基キ其ノ所有スル伐期ニ達シタル立木ニ付必要ナル事項ヲ指示シ伐採ヲ勸奨スルコトヲ得

第二條 前條ノ勸奨ヲ受ケタル立木ノ所有者ガ其ノ勸奨ニ從ハザルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ地方木材株式會社(木材統制法第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム)ハ當該立木ノ所有者ニ對シ其ノ立木ノ讓渡ニ關シ協議ヲ爲スコトヲ得

第三條 前條ノ協議調ハザルトキ又ハ協議ヲ爲スコト能ハザルトキハ農林大臣ハ命令ノ定ムル所ニ依リ木材統制委員會ノ議ヲ經テ立木ノ所有者ニ對シ價格其ノ他讓渡ニ關シ必要ナル事項ヲ指定シ其ノ立木ヲ地方木材株式會社(木材統制法第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム)ニ賣渡スベキコトヲ命ズルコトヲ得

前項ノ立木ノ價格ハ當該立木ヨリ生産セラルベキ素材ノ最寄市場價格ヨリ伐採費、造材費、運搬費其ノ他ノ經費ヲ控除シタル額ヲ基準トス 立木ノ所有者第一項ノ規定ニ依ル命令ニ不服アルトキハ農林大臣ニ訴願スルコトヲ得

農林大臣前項ノ訴願ノ裁決ヲ爲ス場合ニ於テハ木材統制委員會ノ議ヲ經ベシ

第四條 木材ノ買入若ハ賣渡又ハ其ノ代理若ハ媒介ノ業務ヲ行ハントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ各營業所毎ニ當該營業所ノ所在地ヲ管轄スル地方長官ノ許可ヲ受クベシ但シ命令ヲ以テ定ムル者ハ此ノ限ニ在ラズ

農林大臣特ニ必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ前項ノ規定ニ拘ラズ農林大臣ノ許可ヲ受ケシムルコトヲ得

第五條 製材業ヲ行ハントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ各工場毎ニ當該工場ノ所在地ヲ管轄スル地方長官ノ許可ヲ受クベシ但シ命令ヲ以テ定ムル者ハ此ノ限ニ在ラズ

農林大臣特ニ必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ前項ノ規定ニ拘ラズ農林大臣ノ許可ヲ受ケシムルコトヲ得

第六條 地方木材株式會社ノ商號、資本及本店ノ所在地、左ノ通り定ム、但シ資本ハ農林大臣ノ認可ヲ受ケ之ヲ増加スルコトヲ得

商	號	資	本	本	店	ノ	所	在	地	
北	海	道	地	方	木	材	株	式	會	社
			一	千	萬	圓				
			札							
			幌							
			市							

### 附 則

本令ハ木材統制法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

當分ノ内地方長官ハ第一條ノ施業案ノ存セザル立木ニ付テハ立木伐採計畫ニ基キ同條ニ準ジ伐採ヲ勸奨スルコトヲ得



第二條及第三條ノ規定ハ前項ノ勸奨ヲ受ケタル立木ノ所有者ニ付之ヲ準用ス  
第二項ノ立木伐採計畫ハ命令ノ定ムル所ニ依リ第一條ノ施業案ノ存セザル立木ニ付地方木材統制委員會ノ議ヲ經テ地方長官之ヲ定ム

地方木材統制委員會ハ地方長官ノ監督ニ屬シ前項ノ規定ニ依リ其ノ權限ニ屬セシメタル事項ヲ調査審議ス  
地方木材統制委員會ハ道府縣ニ之ヲ置キ當該道府縣ノ名ヲ冠ス

地方木材統制委員會ハ會長一人及委員二十人以内ヲ以テ之ヲ組織ス

會長ハ地方長官ヲ以テ之ニ充ツ委員ハ地方長官之ヲ命ズ

會長ハ會務ヲ總理ス

地方木材統制委員會ニ幹事及書記ヲ置ク地方長官之ヲ命ズ

幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理シ書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

地方木材統制委員會ニ要スル費用ハ北海道地方費及府縣ノ負擔トス

本令ニ定ムルモノヲ除クノ外地方木材統制委員會ニ關シ必要ナル事項ハ地方長官之ヲ定ム

本令施行ノ際現ニ第四條又ハ第五條ノ許可ヲ受クベキ業務ヲ行フ者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ各第四條又ハ第五條

ノ許可ヲ受ケタル者ト看做ス

日本木材株式會社ハ農林大臣ノ認可ヲ受ケ當分ノ内木材統制法第三十四條第二項ニ掲グル事業ヲ營ムコトヲ得

木材統制法第四十七條第一項ノ規定ニ依リ農林大臣ノ指定スル株式會社(以下指定會社ト稱ス)同條同項ノ決議ヲ爲

シ之ニ付農林大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ二週間以内ニ決議ノ日ニ於ケル財産目録及貸借對照表ヲ作成シ農林大臣ノ承認ヲ受クベシ

日本木材株式會社ノ設立委員ハ指定會社ノ株式ニ對シテハ之ト額面及拂込金額ヲ同ジクスル日本木材株式會社ノ株式ヲ引當ツベシ

木材統制法第四十九條ノ定款ニハ商法ニ規定スル事項ノ外左ニ掲グル事項ヲ記載スベシ

一 前項ノ規定ニ依リ指定會社ノ株式ニ引當ツベキ株式ノ數及拂込金額

二 指定會社ノ木材統制法第四十七條第一項ノ決議ノ日ニ於ケル財産ノ概況

木材統制法第五十四條ノ創立總會ニ關シ商法第八十條第二項第三項及第二百二十四條第三項ノ規定ヲ適用スルニ付テハ日本木材株式會社ノ株式ノ引當ヲ受ケタル指定會社ノ株主ハ之ヲ株式引受人ト看做ス

日本木材株式會社ノ設立登記ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ職權ヲ以テ指定會社ノ登記用紙ニ其ノ事由ヲ記載シテ之ヲ閉鎖スベシ

指定會社ノ最終ノ營業期ニ於ケル利益ノ配當ハ之ヲ爲サズ但シ日本木材株式會社ノ初營業年度ニ於ケル利益ノ配當ヲ爲スニ當リテハ指定會社ノ株式ニ引當テタル株式ニ對シテハ指定會社ノ最終ノ營業期ノ初ヨリ日本木材株式會社ニ其ノ株式存在シタルモノト看做シテ配當スベキ金額ヲ算定スベシ

前項ニ規定スル株式以外ノ株式ニ對スル利益ノ配當ハ會社成立ノ日以後ノ期間ニ付其ノ金額ヲ算定スベシ



## 木材統制法施行規則

昭和十六年五月三十一日公布農林省令第四十九號  
改正昭和十六年十二月十七日農林省令第九十九號  
改正昭和十七年十二月二十八日農林省令第九十二號

一六

第一條 木材統制法施行令第一條ノ規定ニ依ル勸奨ハ左ニ掲グル事項ヲ指示シテ之ヲ爲スベシ

一 伐採スベキ立木

二 伐採及造材ノ方法及期間

三 搬出ノ方法、期間及場所

四 其ノ他必要ナル事項

第二條 地方長官前條ノ勸奨ヲ受ケタル立木ノ所有者ガ其ノ立木ノ全部又ハ一部ノ伐採ヲ爲サザルトキハ其ノ旨ヲ地方木材株式會社（木材統制法第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム）ニ通知スベシ但シ特別ノ事由アル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

地方木材株式會社（木材統制法第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム）前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ伐採ヲ完了セザル立木ニ付其ノ立木ノ所有者ト木材統制法施行令第二條ノ協議ヲ爲スベシ

第三條 地方木材株式會社（木材統制法第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム）前條第二項ノ協議調ハザルトキ又ハ協議ヲ爲スコト能ハザルトキハ事情ヲ具シ其ノ旨ヲ遲滞ナク地方長官ニ報告スベシ  
地方長官前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ意見ヲ具シ左ニ掲グル事項ヲ遲滞ナク農林大臣ニ報告スベシ

一 第一條各號ニ掲グル事項

二 勸奨ニ從ハザル事情

三 協議ノ顛末

前項ノ報告ハ勸奨ヲ受ケタル立木ノ所有者ノ意見書ヲ添附シテ之ヲ爲スベシ

第四條 農林大臣前條第二項ノ報告ニ基キ木材統制法第二條ノ命令ヲ爲ス場合ニ於テハ左ニ掲グル事項ニ付豫メ木材統制委員會ノ議ヲ經ルモノトス

一 命令ヲ爲スコトノ可否

二 立木ノ價格、受渡時期其ノ他讓渡ニ關シ必要ナル事項

前項ノ立木ノ價格ハ別ニ定ムル算式ニ依リ之ヲ算出ス

第五條 木材統制法第二條ノ命令ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル賣渡令書ヲ發シ當該立木ノ所有者ニ交付シテ之ヲ爲ス但シ所有者ニ交付スルコト能ハザル場合又ハ交付スルコト著シク困難ナル場合ニ於テハ權原ニ基キ當該立木ヲ占有スルモノニ交付シ又ハ官報ニ公告シテ之ヲ爲ス

一 賣渡スベキ立木

二 立木ノ賣渡先

三 立木ノ賣渡價格

四 立木ノ受渡時期



五 其ノ他立木ノ譲渡ニ關シ必要ナル事項

第六條 農林大臣前條ノ賣渡令書ヲ發シタルトキハ其ノ旨ヲ當該立木ノ買入ヲ爲スベキ地方木材株式會社(木材統制法第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム)ニ通達ス

地方木材株式會社(木材統制法第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム)前項ノ通達ヲ受ケタルトキハ遲滞ナク當該立木ニ付買入ノ申込ヲ爲スベシ

第七條 木材統制法第二條ノ命令ヲ受ケタル立木ノ所有者賣渡スベキ立木ニ付前條ノ地方木材株式會社(木材統制法第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム)ヨリ賣渡令書ニ定ムル價格、受渡時期其ノ他ノ取引條件ニ依リ買入契約ノ申込アリタルトキハ遲滞ナク契約ヲ締結スルコトヲ要ス

前項ノ立木ノ所有者ハ前項ノ契約ニ從ヒ地方木材株式會社(木材統制法第十七條第四項ノ場合ニ於ケル日本木材株式會社ヲ含ム)ニ對シ立木ノ引渡ヲ爲スコトヲ要ス

第七條ノ二 地方長官木材ノ需給調整上必要アリト認ムルトキハ木材ヲ使用又ハ消費スル者ニ對シ木材ノ樹種又ハ材種ヲ指定シテ其ノ使用又ハ消費スル木材ノ數量、用途、取得先又ハ取得方法ニ付制限又ハ禁止ヲ爲スコトヲ得

第八條 木材(丸太、柚角、一般板類、ベニヤ單板、合板、仕組板、挽割類及挽角類)ノ買入若ハ賣渡又ハ其ノ代理若ハ媒介ノ業務(以下木材業ト稱ス)ヲ行ハントスル者ハ農林大臣ノ指定スル者ヲ除クノ外資本金(出資總額、株金總額又ハ出資總額及株金總額ノ合計額ヲ謂フ以下同ジ)十萬圓以上ノ會社又ハ二以上ノ道府縣ニ營業所ヲ有スル者ニ在リテハ農林大臣、其ノ他ノ者ニ在リテハ地方長官ノ許可ヲ受クベシ

前項ノ許可ハ各營業所毎ニ之ヲ受クベシ

第九條 木材業ノ許可ヲ受ケントスル者ハ申請書ニ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル書類ヲ添附シ之ヲ前條ノ規定ニ依リ農林大臣ノ許可ヲ受クベキ者ニ在リテハ農林大臣、其ノ他ノ者ニ在リテハ地方長官ニ提出スベシ

一 氏名及住所(法人ニ在リテハ名稱及主たる事務所ノ所在地並ニ代表者ノ氏名及住所)

二 營業所ノ位置(他ノ營業所在ルトキハ其ノ位置ヲ併セ記載スベシ)

三 業務ノ態様(卸賣業、小賣業、代理業又ハ媒介業ノ別)

四 木材ノ卸小賣別、用途別及材種別ノ年取扱豫定數量(農林大臣ノ指定スル特殊樹種ノ取扱ヲ爲ス者ニアリテハ其ノ年取扱數量ヲ併セ記載スベシ)

許可ヲ受ケントスル者法人ナルトキハ前項ノ書類ノ外定款、登記簿ノ謄本、財産目錄及貸借對照表ヲ添附スベシ  
前二項ノ書類ノ外農林大臣又ハ地方長官ハ必要ト認ムル書類ノ提出ヲ命ズルコトヲ得

第十條 製材業(合板製造業及仕組板製造業ヲ含ム)ヲ行ハントスル者ハ各工場毎ニ其ノ設備ノ原動力五十馬力以上ノモノニ在リテハ農林大臣、其ノ他ノモノニ在リテハ地方長官ノ許可ヲ受クベシ

第十一條 製材業ノ許可ヲ受ケントスル者ハ申請書ニ事業計畫書、設備要領書及左ニ掲グル事項ヲ記載シタル書類ヲ添附シ之ヲ前條ノ規定ニ依リ農林大臣ノ許可ヲ受クベキモノニ在リテハ農林大臣、其ノ他ノモノニ在リテハ地方長官ニ提出スベシ

一 氏名及住所(法人ニ在リテハ名稱及主たる事務所ノ所在地並ニ代表者ノ氏名及住所)



二 工場ノ位置(他ノ工場在ルトキハ其ノ位置ヲ併セ記載スベシ)

三 當該工場ニ於テ製材業以外ノ事業ヲ兼營スル場合ニ於テハ其ノ事業ノ概要

許可ヲ受ケントスル者法人ナルトキハ前項ノ書類ノ外定款、登記簿ノ謄本、財産目録及貸借對照表ヲ添附スベシ  
前二項ノ書類ノ外農林大臣又ハ地方長官ハ必要ト認ムル書類ノ提出ヲ命ズルコトヲ得

第十二條 前條第一項ノ事業計畫書ニハ左ニ掲グル事項ヲ記載スベシ

一 材種別ノ年製材豫定數量

二 原料材ノ入手區分別ノ年使用豫定數量

三 従業員ノ職種別ノ員數

四 起業費ノ收支概算

五 事業ノ收支概算

六 事業開始ノ豫定年月日

七 附帶事業ノ概要

第十三條 第十一條第一項ノ設備要領書ニハ左ニ掲グル事項ヲ記載スベシ

一 建物ノ種類及面積竝ニ構造ノ概要

二 製材機械ノ種類、大サ、所要馬力及員數

三 原動力ノ種類、馬力及員數

四 原料材及製品ノ貯藏設備ノ種類及構造ノ概要竝ニ收容能力

五 乾燥其ノ他ノ附帶設備ノ概要

前項ノ設備要領書ニハ敷地内ノ建物及設備ノ配置圖竝ニ敷地附近ノ概況圖ヲ添附スベシ

第十四條 木材業又ハ製材業ノ許可ノ期間ハ五年以内トス

第十五條 木材業ノ許可ヲ受ケタル者(以下木材業者ト稱ス)又ハ製材業ノ許可ヲ受ケタル者(以下製材業者ト稱ス)

左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ許可ヲ受ケタル行政官廳ノ許可ヲ受クベシ

一 木材業者ガ會社ナル場合ニ於テ其ノ資本金ヲ變更セントスルトキ

二 木材業者ガ業務ノ態様ヲ變更セントスルトキ

三 製材業者ガ許可ヲ受ケタル工場ニ付製造機械ノ種類、大サ若ハ員數又ハ原動力ノ種類、馬力若ハ員數ヲ變更セントスルトキ

第十六條 地方長官ヨリ木材業又ハ製材業ノ許可ヲ受ケタル者左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ前條ノ規定ニ拘ラズ新ニ農林大臣ヨリ木材業又ハ製材業ノ許可ヲ受クベシ

一 木材業者ガ會社ナル場合ニ於テ其ノ資本金ヲ十萬圓以上ニ變更セントスルトキ

二 製材業者ガ許可ヲ受ケタル工場ノ設備ノ原動力ヲ五十馬力以上ニ變更セントスルトキ

地方長官ヨリ木材業ノ許可ヲ受ケタル者ガ二以上ノ道府縣ニ營業所ヲ設置セントスルトキハ新ニ各營業所毎ニ農林大臣ヨリ木材業ノ許可ヲ受クベシ



第十七條 木材業者又ハ製材業者正當ノ理由ナクシテ事業ヲ開始セザルトキ又ハ其ノ事業ヲ休止シタルトキハ農林大臣又ハ地方長官ハ其ノ許可ヲ取消スコトヲ得

第十八條 左ニ掲グル場合ニ於テハ木材業又ハ製材業ノ許可ハ其ノ效力ヲ失フ但シ第一號ノ場合ニ於テ其ノ相續人ガ引續キ其ノ事業ヲ行フトキハ被相續人ニ對シテ爲シタル木材業又ハ製材業ノ許可ハ爾後相續人ニ對シ第八條又ハ第十條ノ規定ニ依リ之ヲ爲シタルモノト看做ス

一 木材業者又ハ製材業者死亡シ又ハ解散シタルトキ

二 許可ヲ受ケタル營業所又ハ工場ニ付其ノ事業ヲ廢止シタルトキ

三 許可ヲ受ケタル工場全部滅失シタルトキ

前項但書ノ場合ニ於テハ相續人ハ相續アリタルコトヲ證スル書類ヲ具シ相續ノ日ヨリ三十日以内ニ許可ヲ爲シタル行政官廳（相續ニ因リ二以上ノ道府縣ニ營業所ヲ有スルニ至リタル場合ニ於テハ農林大臣）ニ其ノ旨ヲ届出ヅベシ

第十九條 日本木材株式會社及地方木材株式會社ハ木材業及製材業ノ許可ヲ受ケルコトヲ要セズ

第二十條 左ニ掲グル場合ニ於テハ木材業者又ハ製材業者ハ遲滯ナク其ノ旨ヲ許可ヲ受ケタル行政官廳ニ届出ヅベシ

一 氏名又ハ住所（法人ニアリテハ名稱又ハ主タル事務所ノ所在地）ヲ變更シタルトキ

二 法人其ノ定款又ハ組織ヲ變更シタルトキ

三 法人ノ代表者ニ變更アリタルトキ

四 事業ヲ開始シタルトキ

五 引續キ一月以上事業ヲ休止シ又ハ休止シタル事業ヲ再ビ開始シタルトキ

六 事業ヲ廢止シタルトキ

七 工場ノ全部又ハ一部滅失シタルトキ

八 許可ヲ受ケタル營業所又ハ工場ニ於テ木材業又ハ製材業以外ノ事業ヲ新ニ兼營シタルトキ

第二十一條 木材業者及製材業者ハ毎年二月末日迄ニ前年ノ事業報告書ヲ許可ヲ受ケタル行政官廳ニ提出スベシ

第二十二條 第九條、第十一條、第十五條、第十八條、第二十條又ハ前條ノ規定ニ依リ農林大臣ニ提出スベキ書類ハ主タル營業所ノ所在地又ハ工場ノ所在地ヲ管轄スル地方長官ヲ經由スベシ

第二十三條 木材統制法第八條ノ規定ニ依リ左ノ通り定ム

一 木材ノ買入ヲ業トスル者

二 木材ノ買入又ハ賣渡ノ代理又ハ媒介ヲ業トスル者

第二十四條 日本木材株式會社又ハ地方木材株式會社木材統制法第十九條第一項ノ規定ニ依ル認可ヲ受ケントスルトキハ申請書ニ指示セントスル事項及其ノ事由ヲ記載シタル書類ヲ添附シ之ヲ農林大臣ニ提出スベシ

第二十五條 日本木材株式會社ハ其ノ事業執行ニ關スル業務規程ヲ定メ農林大臣ノ認可ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

左ニ掲グル事項ハ業務規程ニ之ヲ定ムベシ

一 買入及賣渡並ニ販賣ノ受託ニ關スル事項



- 二 資金ノ融通及投資ニ關スル事項
  - 三 資材ノ配給ニ關スル事項
  - 四 受渡ニ關スル事項
  - 五 代金決済ニ關スル事項
  - 六 取引ノ違約ニ關スル事項
- 木材統制法第十七條第四項ノ規定ニ依リ木材統制法第三十四條第二項ニ掲グル事業ヲ營ム場合ニ於テハ前項ニ掲グル事項ノ外第二十九條第二項第一號及第二號ニ掲グル事項ヲ定ムベシ
- 第二十六條 日本木材株式會社ハ毎月十五日迄ニ其ノ前月ニ於ケル業務ノ狀況ヲ農林大臣ニ報告スベシ
- 日本木材株式會社ハ每營業年度ニ於ケル業務ノ狀況ヲ其ノ營業年度經過後遲滞ナク農林大臣ニ報告スベシ
- 第二十七條 日本木材株式會社ハ定時總會ノ會日ヨリ二週間前迄ニ商法第二百八十一條ニ掲グル書類及株主名簿ヲ農林大臣ニ提出スベシ
- 第二十八條 日本木材株式會社ハ株主總會終結後遲滞ナク其ノ議事録ノ謄本ヲ農林大臣ニ提出スベシ
- 第二十九條 地方木材株式會社ハ其ノ事業執行ニ關スル業務規程ヲ定メ日本木材株式會社ノ承認ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ
- 左ニ掲グル事項ハ業務規程ニ之ヲ定ムベシ
  - 一 立木ノ買入及伐採ニ關スル事項

- 二 木材ノ生産ニ關スル事項
  - 三 木材ノ買入及賣渡並ニ販賣ノ受託ニ關スル事項
  - 四 受渡ニ關スル事項
  - 五 代金決済ニ關スル事項
  - 六 取引ノ違約ニ關スル事項
- 日本木材株式會社第一項ノ承認ヲ爲サントスルトキハ豫メ農林大臣ニ届出ヅベシ
- 第三十條 第二十六條乃至第二十八條ノ規定ハ地方木材株式會社ニ之ヲ準用ス但シ第二十六條ニ於テ農林大臣トアルハ農林大臣及日本木材株式會社トス
- 第三十一條 地方木材株式會社ハ計畫審査會ヲ設置スベシ
- 左ニ掲グル事項ニ付テハ計畫審査會ノ意見ヲ徵スベシ
  - 一 事業計畫
  - 二 其ノ他木材需給調整上地方木材株式會社ガ爲スベキ重要事項
- 計畫審査會ニ關シ必要ナル事項ハ計畫審査會規程ヲ以テ之ヲ定ムベシ
- 前項ノ計畫審査會規程ヲ定メントスルトキハ農林大臣ノ認可ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ
- 第三十二條 地方木材株式會社商法第二百三十四條若ハ第二百三十五條ノ株主總會又ハ理事會若ハ監事會ノ招集ヲ爲サントスルトキハ會日ヨリ一週間前迄ニ農林大臣ニ通知スベシ



第三十三條 地方木材株式會社ガ木材統制法又ハ本則ニ依リ農林大臣ニ提出スベキ書類ハ日本木材株式會社ヲ經由スベシ

日本木材株式會社前項ノ書類ノ提出ヲ受ケタルトキハ遲滯ナク之ヲ農林大臣ニ進達スベシ

第三十四條 地方木材株式會社日本木材株式會社ヨリ業務ニ關シ報告ヲ求メラレタルトキハ遲滯ナク之ヲ爲スベシ

第三十五條 日本木材株式會社ハ每營業年度少クトモ一回地方木材株式會社ノ帳簿書類其ノ他業務ニ付實地検査ヲ爲スベシ

地方木材株式會社ハ前項ノ検査ヲ拒ムコトヲ得ズ

日本木材株式會社第一項ノ検査ヲ爲シタルトキハ遲滯ナク農林大臣ニ検査ノ結果ヲ報告スベシ

第三十五條ノ二 農林大臣ノ指定スル木材業者又ハ製材業者(以下指定業者ト稱ス)ハ事業執行ニ關スル業務規程ヲ

定メ地方長官ノ認可ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

第二十九條第二項ノ規定ハ前項ノ業務規程ニ付之ヲ準用ス

第三十五條ノ三 指定業者ハ每營業年度ノ事業計畫ヲ定メ地方長官ノ認可ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

第三十五條ノ四 指定業者利益金ノ處分ヲ爲サントスルトキハ地方長官ノ認可ヲ受クベシ

第三十五條ノ五 地方長官木材ノ需給調整上必要アリト認ムルトキハ指定業者ニ對シ木材ノ生産方法、配給先、配給

方法其ノ他業務ニ關スル事項ニ付必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第三十五條ノ六 農林大臣又ハ地方長官ハ指定業者、其ノ役員又ハ使用人ノ行爲ガ法令又ハ法令ニ基キテ爲ス處分ニ

違反シ又ハ公益ヲ害シ若ハ害スルノ虞アリト認ムルトキハ指定業者ニ對シ其ノ役員若ハ使用人ノ解任若ハ解備ヲ命

ジ又ハ其ノ業務ニ從事セシメザルコトヲ命ズルコトヲ得

第三十五條ノ七 地方長官前五條ノ規定ニ依ル認可又ハ處分ヲ爲シタルトキハ遲滯ナク之ヲ農林大臣ニ報告スベシ

第三十五條ノ八 指定業者日本木材株式會社ヨリ其ノ業務ニ關シ報告ヲ求メラレタルトキハ遲滯ナク之ヲ爲スベシ

第三十五條ノ九 日本木材株式會社農林大臣ノ認可ヲ得テ指定業者ノ帳簿書類其ノ他業務ニ付實地検査ヲ爲サントス

ルトキハ指定業者ハ其ノ検査ヲ拒ムコトヲ得ズ

第三十五條ノ十 第三十五條ノ二第一項、第三十五條ノ三乃至第三十五條ノ五中地方長官、第三十五條ノ六中農林大

臣又ハ地方長官トアルハ指定業者ニシテ特ニ農林大臣ノ指定スルモノニ付テハ農林大臣トス

第三十五條ノ十一 農林大臣又ハ地方長官ハ指定業者ガ第三十五條ノ二第一項、第三十五條ノ三乃至第三十五條ノ六、

第三十五條ノ八又ハ第三十五條ノ九ノ規定ニ違反シタルトキハ木材業者ハ製材業ノ許可ヲ取消シ又ハ其ノ業務ヲ制

限シ若ハ停止スルコトヲ得

附 則

第三十六條 本令ハ木材統制法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三十七條 木材統制法施行令附則第二項ノ立木伐採計畫ハ森林法施行規則第二章ノ規定ニ準據シ左ニ掲グル事項ニ

付市町村又ハ之ニ準ズベキモノノ區域ニ依リ之ヲ定ムベシ

一 伐採率及年伐量



- 二 計畫期間内ニ伐採セラルベキ面積
  - 三 計畫期間内ニ於ケル主伐及間伐ノ面積
  - 四 伐採面積ノ更新方法
  - 五 其ノ他施行上必要ナル事項
- 第三十八條 木材統制法施行令附則第二項ノ立木伐採計畫ハ農林大臣ノ指定スル樹種ニ付テハ森林ニ非ザル立木ニ付テモ之ヲ定ムルコトヲ得
- 第三十九條 第一條乃至第七條ノ規定ハ木材統制法施行令附則第二項ノ立木伐採計畫ニ基キ勸奨ヲ受ケタル立木ノ所有者ニ付之ヲ準用ス
- 第四十條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者及其ノ包括承繼人ニシテ木材統制法施行令施行ノ日ヨリ二月内ニ第八條又ハ第十條ニ準ジ届出ヲ爲シタル者ハ木材統制法施行令施行ノ日ヨリ一年ヲ限り木材業又ハ製材業ノ許可ヲ受ケタル者ト看做ス
- 一 木材統制法施行令施行ノ際現ニ三月(被包括承繼人ノ業務ヲ行ヒタル期間ヲ通算ス)以上引續キ木材業ヲ行ヒツツアル者
  - 二 木材統制法施行令施行ノ際現ニ製材業ヲ行ヒツツアル者及製材業ヲ行フ目的ヲ以テ製材工場ヲ有スル者
  - 三 森林組合又ハ工業組合ニシテ木材統制法施行令施行ノ際現ニ工場ノ建設工事ヲ實施シツツアル者
- 第四十一條 前條ノ届出ハ左ニ掲グル事項ニ付之ヲ爲スベシ

- 一 第九條第一項各號又ハ第十一條第一項各號ニ掲グル事項
  - 二 最近二年間ニ於ケル事業ノ概況
  - 三 前條第三號ニ該當スル者ニ在リテハ工場ノ建設工事ニ着手シタル年月日、其ノ工事進捗ノ程度及事業開始ノ豫定年月日
- 第四十二條 當分ノ内左ニ掲グル場合ヲ除クノ外木材業又ハ製材業ノ許可ハ之ヲ爲サズ
- 一 木材業又ハ製材業ノ許可ヲ受ケタル者ガ其ノ事業ヲ廢止スルト共ニ合同シテ木材業又ハ製材業ヲ行ハントスル場合ニ於テ其ノ組織スル法人又ハ團體ガ木材業又ハ製材業ノ許可ヲ申請シタルトキ
  - 二 木材業ヲ行フ者ノ從業者トシテ引續キ二十年以上木材業ニ従事シタル者ガ地方長官ノ木材配給上特ニ必要ト認メタル地域ニ於テ木材ノ小賣業ヲ營ム爲木材業ノ許可ヲ申請シタルトキ
  - 三 木材ノ需給調整上特ニ必要アリト認メタルトキ
- 第四十二條ノ二 當分ノ内農林大臣ノ指定スル製材業者(以下指定製材業者ト稱ス)ハ地方長官ノ許可ヲ受ケ製材工程ノ全部又ハ一部ヲ行フコトヲ得
- 前項ノ許可ハ地方長官ニ於テ指定製材業者ガ第十條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル工場ニ於テ自ラ製材工程ノ全部又ハ一部ヲ行フコトニ因リ木材ノ需給調整上特ニ支障アリト認ムル場合ニ限り之ヲ爲スモノトス
- 第一項ノ委託ヲ受ケタル者ガ其ノ委託ニ依リ製材工程ノ全部又ハ一部ヲ行フニ付テハ製材業ノ許可ヲ受ケルコトヲ要セズ



第一項及前項ノ規定ハ農林大臣ノ指定スル地方木材株式會社ニ付之ヲ準用ス但シ第一項中地方長官トアルハ農林大臣トス

第四十三條 木材統制法第四十七條第一項ノ規定ニ依リ農林大臣ノ指定スル株式會社ハ日本木材株式會社トナルベキ旨ヲ議決スルコトヲ要ス

前項ノ議決ハ木材統制法施行後三月以内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

附 則 (昭和十七年十二月二十八日農林省令第九十二號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三十五條ノ二乃至第三十五條ノ十一ノ規定ハ指定業者本令施行ノ後木材業又ハ製材業ノ許可ヲ受ケタル場合ニ之ヲ適用ス

### 木材統制法施行規則第四十二條ノ二第一項及

#### 第四項ノ規定ニ依ル指定ノ件

(農林省告示第三百六十八號)

木材統制法施行規則第四十二條ノ二第一項及第四項ノ規定ニ依リ製材業者及地方木材株式會社左ノ通指定ス

昭和十七年六月一日

農林大臣 井 野 碩 哉

#### 一 第四十二條ノ二第一項ノ製材業者

- 青森縣木材株式會社
- 岩手縣木材株式會社
- 宮城縣木材株式會社
- 秋田縣木材株式會社
- 山形縣木材株式會社
- 福島縣木材株式會社

第三條 製材ハ農林大臣ノ指定スルモノヲ除クノ外農林大臣ノ定ムル規格ニ依ルニ非ザレバ之ヲ生産スルコトヲ得ズ但シ農林大臣又ハ地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ

製材ハ其ノ規格ニ付道府縣(農林大臣ノ指定スル種類ノモノニ在リテハ農林大臣ノ指定スル法人)ノ行フ検査ニ合格シタルモノニ非ザレバ之ヲ讓渡シ又ハ原料若ハ材料トシテ使用スルコトヲ得ズ但シ農林大臣又ハ地方長官ノ指定スル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ

第四條 前二條ノ規定ハ用材ノ樹種、材種、形質又ハ材積ニ付之ヲ定メ告示ス

第五條 農林大臣又ハ地方長官樹種、材種、形質又ハ材積ニ依リ用材ノ用途ヲ指定シ又ハ特定ノ用途ニ供スル用材ノ範圍ヲ指定シタルトキハ當該用材ヲ指定セラレタル用途以外ノ用途ニ供シ又ハ指定セラレタル範圍以外ノ用材ヲ當該用途ニ供スルコトヲ得ズ但シ災害事變ニ際シ緊急ノ必要アル場合又ハ農林大臣若ハ地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第六條 業務用ノ原料又ハ材料トシテ用材ヲ使用スル者ハ農林大臣ガ用材ノ樹種、材種、形質又ハ數量ヲ指定シタルトキハ其ノ指定ニ違反シテ用材ヲ使用スルコトヲ得ズ

附 則

本令ハ昭和十四年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第四條ノ規定ニ依リ農林大臣ノ定ムル規格規程ノ施行前生産シタル用材ニシテ其ノ樹種、材種、形質又ハ材積ニ付道府縣(第三條第二項ノ規定ニ依リ農林大臣ノ指定スル法人)ノ検査ヲ受クベキ製材ニ在リテハ其ノ法人)ノ證明ヲ受ケ



タルモノニ付テハ第二條及第三條第二項ノ規定ハ之ヲ適用セズ第四條ノ規定ニ依リ農林大臣ノ定ムル規格規程ノ施行  
前生産シタル用材ノ所有者ガ其ノ施行後三月以内ニ於テ自ラ其ノ用材ヲ原料又ハ材料トシテ使用スル場合ニ於テ其ノ  
樹種、材種、形質又ハ材積ヲ其ノ施行後二週間以内ニ地方長官ニ届出デタルモノニ付亦同ジ

附 則 (昭和十七年十二月二十八日農林省令第九十三號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

### 木材統制法施行規則第四十二條ノ二第一項及 第四項ノ規定ニ依ル指定ノ件 (農林省告示第三百六十八號)

木材統制法施行規則第四十二條ノ二第一項及第四項ノ規定ニ依リ製材業者及地方木材株式會社左ノ通指定ス

昭和十七年六月一日

農林大臣 井 野 碩 哉

#### 一 第四十二條ノ二第一項ノ製材業者

- 青森縣木材株式會社
- 宮城縣木材株式會社
- 山形縣木材株式會社

- 岩手縣木材株式會社
- 秋田縣木材株式會社
- 福島縣木材株式會社

茨城縣木材株式會社

栃木縣木材株式會社

群馬縣東部木材株式會社

群馬縣中部木材株式會社

群馬縣西部木材株式會社

埼玉縣木材株式會社

上總木材株式會社

下總木材株式會社

君津木材株式會社

千葉第一木材株式會社

山武木材株式會社

千葉中央木材株式會社

房州木材株式會社

東京府林材株式會社

神奈川縣木材株式會社

新潟縣木材株式會社

富山縣木材株式會社

石川縣木材株式會社

福井縣嶺北木材株式會社

福井縣嶺南木材株式會社

山梨縣木材株式會社

松本木材株式會社

大町木材株式會社

南安木材株式會社

諏訪木材株式會社

更埴木材株式會社

木曾木材株式會社

下伊那木材株式會社

長野木材株式會社

高水木材株式會社

北佐久木材株式會社

南佐久木材株式會社



上高井木材株式會社

上伊那木材株式會社

岐阜縣東濃地區木材株式會社

岐阜縣中央地區木材株式會社

岐阜縣大郡上地區木材株式會社

駿豆木材株式會社

天龍川木材株式會社

大井川木材株式會社

富士郡木材株式會社

愛知縣木材株式會社

滋賀縣木材株式會社

京都兩丹木材株式會社

奈良縣木材株式會社

淡路木材株式會社

西播木材株式會社

丹波木材株式會社

上小木材株式會社

岐阜縣木材株式會社

岐阜縣西濃地區木材株式會社

岐阜縣飛騨川地區木材株式會社

岐阜縣高山地區木材株式會社

清水港木材株式會社

庵原木材株式會社

靜岡木材株式會社

賀茂郡木材株式會社

三重縣木材株式會社

京都木材株式會社

大阪府木材株式會社

攝津木材株式會社

東播木材株式會社

但馬木材株式會社

播但木材株式會社

神戸木材統制株式會社

有田川木材株式會社

田邊木材株式會社

古座川木材株式會社

智頭木材統制株式會社

米子木材株式會社

若櫻木材株式會社

鳥取木材株式會社

簸川木材株式會社

飯石木材株式會社

那賀木材株式會社

美濃木材株式會社

能義木材株式會社

仁多木材株式會社

岡山縣木材株式會社

雙三木材株式會社

紀ノ川木材株式會社

日高木材株式會社

日置川木材株式會社

新宮川木材株式會社

東伯木材株式會社

日野木材株式會社

境港木材株式會社

大原木材株式會社

松江木材株式會社

安濃木材株式會社

鹿足木材株式會社

遍摩木材株式會社

隱岐木材株式會社

邑智木材株式會社

高田木材株式會社

廣島市木材株式會社



比婆木材株式會社  
藝州木材株式會社  
備南木材株式會社  
世羅木材株式會社  
吳合同木材株式會社  
備後木材株式會社  
山口縣厚美木材株式會社  
山口縣萩木材株式會社  
山口縣防府木材株式會社  
山口縣德山木材株式會社  
德島縣木材株式會社  
愛媛縣木材株式會社  
福岡縣木材株式會社  
長崎縣木材株式會社  
佐伯木材株式會社  
大分木材株式會社

豐田木材株式會社  
藝備船舶木材株式會社  
佐伯郡木材株式會社  
山縣木材株式會社  
加茂木材株式會社  
山口縣大津木材株式會社  
山口縣周東木材株式會社  
山口縣岩國木材株式會社  
山口縣中央木材株式會社  
山口縣下關木材株式會社  
香川縣木材株式會社  
高知縣木材株式會社  
佐賀縣木材株式會社  
熊本縣木材株式會社  
中津木材株式會社  
豊後木材株式會社

日田木材株式會社  
鹿沖木材株式會社  
九州櫻梅材株式會社  
伊佐郡統合製材株式會社  
始良郡統合製材株式會社  
出水郡統合製材株式會社  
贈野郡統合製材株式會社  
熊毛郡統合製材株式會社  
大島郡統合製材株式會社  
大阪木材株式會社

二 第四十二條ノ二第四項ノ地方木材株式會社  
北海道地方木材株式會社

宮崎縣木材株式會社  
九州櫻材株式會社  
川邊郡統合製材株式會社  
薩摩郡統合製材株式會社  
鹿兒島郡統合製材株式會社  
日置郡統合製材株式會社  
揖宿郡統合製材株式會社  
肝屬郡統合製材株式會社  
大東京木材株式會社  
名古屋木材株式會社

木材統制法施行規則第三十五條ノ二及十ノ  
規定ニ依ル指定ノ件

(農林省告示第八百二十八號)

木材統制法施行規則第三十五條ノ二及第三十五條ノ十ノ規定ニ依リ左ノ通指定ス



昭和十七年十二月二十八日  
第三十五條ノ二ノ指定業者

農林大臣 井野碩哉  
三八

青森縣木材株式會社  
宮城縣木材株式會社  
山形縣木材株式會社  
茨城縣木材株式會社  
群馬縣西部木材株式會社  
群馬縣東部木材株式會社  
千葉中央木材株式會社  
上總木材株式會社  
山武木材株式會社  
房州木材株式會社  
東京府林材株式會社  
新潟縣木材株式會社  
石川縣木材株式會社  
福井縣嶺北木材株式會社

岩手縣木材株式會社  
秋田縣木材株式會社  
福島縣木材株式會社  
栃木縣木材株式會社  
群馬縣中部木材株式會社  
埼玉縣木材株式會社  
千葉第一木材株式會社  
下總木材株式會社  
君津木材株式會社  
大東京木材株式會社  
神奈川縣木材株式會社  
富山縣木材株式會社  
福井縣嶺南木材株式會社  
山梨縣木材株式會社

長野縣木材統制株式會社  
北佐久木材株式會社  
諏訪木材株式會社  
南安木材株式會社  
長野木材株式會社  
高水木材株式會社  
木曾木材株式會社  
松本木材株式會社  
岐阜縣飛騨川地區木材株式會社  
岐阜縣東濃地區木材株式會社  
岐阜縣高山地區木材株式會社  
天龍川木材株式會社  
靜岡木材株式會社  
庵原木材株式會社  
駿豆木材株式會社  
名古屋木材株式會社

南佐久木材株式會社  
上小木材株式會社  
下伊那木材株式會社  
大町木材株式會社  
上高井木材株式會社  
更埴木材株式會社  
上伊那木材株式會社  
岐阜縣木材株式會社  
岐阜縣中央地區木材株式會社  
岐阜縣西濃地區木材株式會社  
岐阜縣大郡上地區木材株式會社  
大井川木材株式會社  
清水港木材株式會社  
富士郡木材株式會社  
賀茂郡木材株式會社  
愛知縣木材株式會社



三重縣木材株式會社  
京都木材株式會社  
大阪木材株式會社  
奈良縣木材株式會社  
神戸木材統制株式會社  
西播木材統制株式會社  
丹波木材株式會社  
東播木材株式會社  
和歌山縣木材株式會社  
有田川木材株式會社  
田邊木材株式會社  
古座川木材株式會社  
智頭木材統制株式會社  
米子木材株式會社  
若櫻木材株式會社  
鳥取木材株式會社

滋賀縣木材株式會社  
京都兩丹木材株式會社  
大阪府木材株式會社  
兵庫縣木材統制株式會社  
攝津木材統制株式會社  
播但木材株式會社  
但馬木材株式會社  
淡路木材株式會社  
紀ノ川木材株式會社  
日高木材株式會社  
日置川木材株式會社  
新宮川木材株式會社  
東伯木材株式會社  
日野木材株式會社  
境港木材株式會社  
大原木材株式會社

籾川木材株式會社  
飯石木材株式會社  
那賀木材株式會社  
美濃木材株式會社  
能義木材株式會社  
仁多木材株式會社  
岡山縣木材株式會社  
廣島市木材株式會社  
備南木材株式會社  
藝州木材株式會社  
山縣木材株式會社  
賀茂木材株式會社  
世羅木材株式會社  
比婆木材株式會社  
山口縣大津木材株式會社  
山口縣周東木材株式會社

松江木材株式會社  
安濃木材株式會社  
鹿足木材株式會社  
通摩木材株式會社  
隱岐木材株式會社  
邑智木材株式會社  
廣島縣木材株式會社  
吳合同木材株式會社  
備後木材株式會社  
佐伯郡木材株式會社  
高田木材株式會社  
豐田木材株式會社  
雙三木材株式會社  
藝備船舶木材株式會社  
山口縣厚美木材株式會社  
山口縣萩木材株式會社



山口縣岩國木材株式會社  
 山口縣中央木材株式會社  
 山口縣下關木材株式會社  
 香川縣木材株式會社  
 高知縣木材株式會社  
 佐賀縣木材株式會社  
 熊本縣木材株式會社  
 中津木材株式會社  
 豐後木材株式會社  
 宮崎縣木材株式會社  
 川邊郡統合製材株式會社  
 鹿兒島郡統合製材株式會社  
 薩摩郡統合製材株式會社  
 肝屬郡統合製材株式會社  
 噲喉郡統合製材株式會社  
 揖宿郡統合製材株式會社

山口縣防府木材株式會社  
 山口縣德山木材株式會社  
 德島縣木材株式會社  
 愛媛縣木材株式會社  
 福岡縣木材株式會社  
 長崎縣木材株式會社  
 佐伯木材株式會社  
 大分木材株式會社  
 日出木材株式會社  
 鹿沖木材株式會社  
 伊佐郡統合製材株式會社  
 始良郡統合製材株式會社  
 出水郡統合製材株式會社  
 熊毛郡統合製材株式會社  
 日置郡統合製材株式會社  
 大島郡統合製材株式會社

九州櫻材株式會社  
 二 第三十五條ノ十ノ農林大臣ノ指定スルモノ  
 大東京木材株式會社  
 大阪木材株式會社

九州樺梅材株式會社  
 名古屋木材株式會社

木材統制法施行規則第三十五條ノ二及第三十五條ノ十二依ル指定ノ件 (農林省告示第四號)

昭和十七年十二月農林省告示第八百二十八號(木材統制法施行規則第三十五條ノ二及第三十五條ノ十ノ規程ニ依ル木材業者又ハ製材業者指定ノ件)中左ノ通告正ス

昭和十八年一月九日 農林大臣 井野碩哉  
 二 第三十五條ノ十ノ農林大臣ノ指定スルモノノ末尾ニ左ノ如ク加フ  
 九州櫻材株式會社  
 九州樺梅材株式會社

用材生産統制規則

(昭和十四年九月二十七日農林省令第四十五號)  
 (改正昭和十七年十二月二十八日農林省令第九十三號)

第一條 本則ニ於テ用材トハ本邦ニ於テ生産セラレタル木材ニシテ薪炭ノ用ニ供セザルモノヲ謂フ



用材ハ素材及製材トシ素材トハ丸太及柚角ヲ、製材トハ板類、挽割類及挽角類ヲ謂フ

第二條 素材ハ農林大臣ノ指定スルモノヲ除クノ外農林大臣ノ定ムル規格ニ付道府縣ノ行フ検査ニ合格シタルモノニ非ザレバ之ヲ讓渡シ又ハ原料若ハ材料トシテ使用スルコトヲ得ズ 但シ農林大臣又ハ地方長官ノ指定スル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ

第三條 製材ハ農林大臣ノ指定スルモノヲ除クノ外農林大臣ノ定ムル規格ニ依ルニ非ザレバ之ヲ生産スルコトヲ得ズ 但シ農林大臣又ハ地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ

製材ハ其ノ規格ニ付道府縣(農林大臣ノ指定スル種類ノモノニ在リテハ農林大臣ノ指定スル法人)ノ行フ検査ニ合格シタルモノニ非ザレバ之ヲ讓渡シ又ハ原料若ハ材料トシテ使用スルコトヲ得ズ 但シ農林大臣又ハ地方長官ノ指定スル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ

第四條 前二條ノ規格ハ用材ノ樹種、材種、形質又ハ材積ニ付之ヲ定メ告示ス

第五條 農林大臣又ハ地方長官樹種、材種、形質又ハ材積ニ依リ用材ノ用途ヲ指定シ又ハ特定ノ用途ニ供スル用材ノ範圍ヲ指定シタルトキハ當該用材ヲ指定セラレタル用途以外ノ用途ニ供シ又ハ指定セラレタル範圍以外ノ用材ヲ當該用途ニ供スルコトヲ得ズ 但シ災害事變ニ際シ緊急ノ必要アル場合又ハ農林大臣若ハ地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第六條 業務用ノ原料又ハ材料トシテ用材ヲ使用スル者ハ農林大臣ガ用材ノ樹種、材種、形質又ハ數量ヲ指定シタルトキハ其ノ指定ニ違反シテ用材ヲ使用スルコトヲ得ズ

附 則

本令ハ昭和十四年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第四條ノ規定ニ依リ農林大臣ノ定ムル規格規程ノ施行前生産シタル用材ニシテ其ノ樹種、材種、形質又ハ材積ニ付道府縣(第三條第二項ノ規定ニ依リ農林大臣ノ指定スル法人ノ検査ヲ受クベキ製材ニ在リテハ其ノ法人)ノ證明ヲ受ケタルモノニ付テハ第二條及第三條第二項ノ規定ハ之ヲ適用セズ 第四條ノ規定ニ依リ農林大臣ノ定ムル規格規程ノ施行前生産シタル用材ノ所有者ガ其ノ施行後三月以内ニ於テ自ラ其ノ用材ヲ原料又ハ材料トシテ使用スル場合ニ於テ其ノ樹種、材種、形質又ハ材積ヲ其ノ施行後二週間以内ニ地方長官ニ届出デタルモノニ付亦同ジ

附 則 (昭和十七年十二月二十八日農林省令第九十三號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

用材生産統制規則第二條ノ規定ニ依ル指定

ノ件 (昭和十四年十月十三日農林省令第三百六十四號)

用材生産統制規則第二條ノ規定ニ依ル検査ヲ受クルヲ要セザル素材及之ヲ受クルヲ要セザル場合左ノ通指定ス 同條ノ規定ニ依ル検査を受クルヲ要セザル場合左ノ通指定ス

一、御料、國有又ハ道府縣有ニ屬スル素材



- 二、徑二寸五分未滿ニシテ元口徑四寸未滿ノ針葉樹ノ素材
  - 三、徑二寸五分未滿ニシテ長六尺未滿ノ針葉樹ノ素材
  - 四、徑五寸未滿ニシテ元口徑七寸未滿ノ潤葉樹ノ素材（きり材ヲ除ク）
  - 五、徑五寸未滿ニシテ長六尺未滿ノ潤葉樹ノ素材（きり材ヲ除ク）
  - 六、銘 木 類
  - 七、廢材及屑材
- 同條ノ規程ニ依ル検査ヲ受クルヲ要セザル場合
- 一、素材ノ生産者ガ一年間百石ヲ超エザル範圍ニ於テ其ノ生産シタル素材ヲ原料又ハ材料トシテ使用スル場合

### 用材生産統制規則第三條第一項ノ規定ニ依

#### ル指定ノ件

（昭和十四年十月十三日農林省告示第三百六十五號）  
（改正昭和十七年十二月二十八日農林省告示第八百三十號）

用材生産統制規則第三條第一項ノ農林大臣ノ定ムル規格ニ依リ生産スルヲ要セザル製材左ノ通指定ス

- 一、御料、國有及道府縣有ニ屬スル製材
- 二、銘 木 類
- 三、廢材及屑材

### 用材生産統制規則第三條第二項ノ規定ニ依

#### ル指定ノ件

（昭和十四年十月十三日農林省告示第三百六十六號）

用材生産統制規則第三條第二項ノ規定ニ依ル検査ヲ要セザル場合左ノ通指定ス

- 一、製材ノ生産者ガ一年間百石ヲ超エザル範圍ニ於テ其ノ生産シタル製材ヲ原料又ハ材料トシテ使用スル場合
- 二、同條第一項ノ規定ニ依リ農林大臣ノ定ムル規格ニ依リ生産スルヲ要セザルモノト指定シタル製材ニ係ル場合

### 用材生産統制規則第三條第二項ノ規定ニ依

#### ル指定ノ件

（昭和十七年十二月二十八日農林省告示第八百二十九號）

用材生産統制規則第三條第二項ノ規定ニ依ル製材ノ種類及法人左ノ通指定ス

- 製材ノ種類
- 法人
- 合板及合板用單板
- 社團法人 日本合板協會

### 用材生産統制規則第五條ニ依ル指定ノ件

（昭和十五年六月六日農林省告示第二百四十五號）



用材ノ樹種

材種

形質

用

途

四八

一、松(あかまつ、くろまつ)

素材

小

軍需、内地使用ノ坑材、バルブ資材及包装資材

但シ地方長官ニ於テ用途指定ノ證印ヲ押捺シタルモノニ限ル

二、けやき

素材

大一等乃至三等

軍需、内地使用ノ船舶及車輛用

三、か し

素材

大一等乃至三等

軍需、内地使用ノ船舶及車輛用

四、しほぢ

素材

大一等乃至三等

軍需、内地使用ノ船舶及車輛用

五、やちだも

素材

大一等乃至三等

軍需、内地使用ノ船舶及車輛用

六、くす

素材

小、中及大

製腦原料用

用材生産統制規則第五條但書ノ許可ハ右ノ場合ニ於テハ地方長官トス

用材配給統制規則

(昭和十五年十月三日 日農林省令第八十七號  
改正昭和十五年十月二十四日 日農林省令第九十八號  
改正昭和十六年十二月十七日 日農林省令第三百三號)

昭和十二年法律第九十二號第一條及第二條ノ規定ニ依リ用材配給統制規則左ノ通り定ム

昭和十五年十月三日

農林大臣 石 黒 忠 篤

第一條 本則ニ於テ用材トハ素材及製材(合板及仕組板ヲ含ム)ヲ謂フ

第二條 地方長官必要アリト認ムルトキハ當該道府縣内ニ於テ生産セラルル用材又ハ賣渡サルル用材ニ付其ノ配給

先、配給方法、賣渡先、賣渡方法其ノ他ノ配給又ハ賣渡ニ關シ必要ナル事項(以下配給計畫ト稱ス)ヲ定ムルコトヲ得

地方長官前項ノ配給計畫ヲ定ムルニ當リ必要アリト認ムルトキハ農林大臣ノ指定スル團體ノ意見ヲ徵スルコトヲ得

地方長官第一項ノ配給計畫ヲ定メタルトキハ遲滞ナク之ヲ農林大臣ニ報告スベシ之ヲ變更シタルトキ亦同ジ

第三條 農林大臣特ニ必要アリト認ムルトキハ地方長官ニ對シ用材ノ生産若ハ販賣ヲ爲ス者又ハ其ノ組織スル團體ノ生産又ハ販賣ニ係ル用材ニ付農林大臣ノ指定スル者(以下統制機關ト稱ス)ニ販賣シ若ハ販賣ノ委託ヲ爲シ又ハ統制機關ノ斡旋ニ依リ販賣ヲ爲スベキ用材ノ樹種材種又ハ數量其ノ他販賣ニ關シ必要ナル事項ニ關シ前條ノ規定ニ依ル配給計畫ヲ定ムベキコトヲ命ズルコトアルベシ

農林大臣特ニ必要アリト認ムルトキハ地方長官ニ對シ前條ノ規定ニ依リ定メタル配給計畫ノ變更ヲ命ズルコトアルベシ

第四條 農林大臣又ハ地方長官用材ノ配給統制上特ニ必要アリト認ムルトキハ配給計畫ノ指示ヲ受ケタル用材ノ生産又ハ販賣ヲ爲ス者ニ對シ其ノ生産又ハ販賣ニ係ル用材ニ付當該配給計畫ニ從ヒ當該用材ノ配給又ハ販賣ヲ爲スベキコトヲ命ズルコトヲ得

第五條 統制機關ヨリ買受ケ若ハ其ノ斡旋ニ依リ買受ケ又ハ其ノ承認ヲ受ケタル用材ニ非ザレバ關東州滿洲又ハ支那ニ輸出スル爲之ヲ買受クルコトヲ得ズ但シ左ノ各號ノ一ニ該當スル用材ハ此ノ限ニ在ラズ  
一 官廳ノ輸出ニ充ツル用材



- 二 博覽會ニ出品スル爲ノ輸出ニ充ツル用材
- 三 販賣以外ノ目的ヲ以テスル輸出ニ充ツル用材ニシテ其ノ原價五十圓ヲ超エザルモノ
- 四 合板及仕組板

第六條 統制統制機關ヨリ買受ケ若ハ其ノ斡旋ニ依リ買受ケ又ハ其ノ承認ヲ受ケタル用材ニ非ザレバ之ヲ移出スルコトヲ得ズ 但シ左ノ各號ノ一ニ該當スル用材ハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 統制機關ノ移出ニ係ル用材
- 二 官廳ノ移出ニ係ル用材
- 三 博覽會ニ出品スル爲移出スル用材
- 四 販賣以外ノ目的ヲ以テ移出シ且其ノ原價五十圓ヲ超エザル用材
- 五 合板及仕組板

第七條 統制機關ハ前二條ノ規定ニ依ル販賣若ハ販賣ノ斡旋ヲ爲シ又ハ前二條ノ規定ニ依ル承認ヲ爲スベキ用材ノ樹材種別計畫數量ニ付豫メ農林大臣ノ承認ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

第八條 農林大臣又ハ地方長官用材ノ需給調整上特ニ必要アリト認ムルトキハ用材ノ生産、販賣又ハ買入ヲ爲スモノニ對シ用材ノ配給先、販賣先、買入先、賣買方法其ノ他配給又ハ賣買ニ關シ必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

附 則

本令ハ昭和十五年十月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

用材配給統制規則第二條第二項ノ規定ニ依

ル指定ノ件

(昭和十五年十月三日農林省告示第四百七十二號  
改正昭和十七年二月三日農林省告示第六十一號)

用材配給統制規則第二條第二項ノ規定ニ依リ團體左ノ通指定ス

道府縣木材業組合聯合會

道府縣ヲ區域トスル森林組合聯合會

用材配給統制規則第三條第一項ノ規定ニ依

ル指定ノ件

(農林省告示第六百二十三號)

昭和十六年八月三十日

農林大臣 石 黒 忠 篤

日本木材株式會社



### 何々道府縣木材統制法施行細則要綱

(昭和十七年十二月二十八日一七林第一二七一一號山林局長依命通牒)

- 第一 知事ノ指定スル樹種又ハ材種ノ木材(以下指定木材ト稱ス)ハ知事ノ指定スル者ヨリ買受クルニ非ザレバ之ヲ使用又ハ消費スルコトヲ得ザルコト但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラザルコト
  - 一 御料又ハ國有ニ屬スル木材ノ支給ヲ受ケ又ハ之ヲ買受ケテ使用又ハ消費スル場合
  - 二 日本木材株式會社ヨリ買受ケタル木材ヲ使用又ハ消費スル場合
  - 三 何々道府縣用材配給統制規則施行細則第 條第 號及同第 號(一七林第三九五三號通牒ニ係ル同要綱第一第五號及同第六號ニ該當スルモノ)ニ規定スルモノヨリ買受ケタル木材ヲ使用又ハ消費スル場合
  - 四 素材ノ生産者ガ一年間百石ヲ超エザル範圍ニ於テ其ノ生産シタル素材ヲ使用又ハ消費スル場合
  - 五 特別ノ事情ニ依リ知事ノ許可ヲ受ケタル場合
- 第二 知事木材ノ需給調整上必要アリト認ムルトキハ木材ヲ使用又ハ消費スル者ニ對シ其ノ使用又ハ消費スル指定木材ノ數量、用途其ノ他ノ事項ニ付制限又ハ禁止ヲ爲スコトヲ得ルコト

#### 附 則

本則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行スルコト  
 本則施行ノ日ニ於テ使用又ハ消費スベキ場所ニ在ル木材ニ付テ第一ノ規定ハ之ヲ適用セザルコト

(注意)

第一ニ於テ知事ノ指定スル者ハ一七林第三九五三號通牒ニ依ル用材配給統制規則施行細則要綱第一第四號ノ統制機關(又ハ指定業者)其ノ他知事ノ指定スル者ニ該當スル者ヲ指定スルコト

### 何々道府縣用材配給統制規則施行細則要綱

(昭和十七年四月二十七日一七林第三九五三號山林局長依命通牒)

- 第一 用材ハ知事ノ指定スル統制機關(以下統制機關ト稱ス)以外ノ者ニ販賣シ又ハ販賣ノ委託ヲ爲スコトヲ得ザルコト但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラザルコト
  - 一 御料又ハ國有ニ屬スル用材ノ販賣ニ係ル場合
  - 二 日本木材株式會社ノ販賣ニ係ル場合
  - 三 森林組合員ノ所屬森林組合ニ對スル販賣ニ係ル場合
  - 四 統制機關其ノ他知事ノ指定スル者ノ販賣ニ係ル場合
  - 五 一口二石未滿ノ用材ノ販賣ニ係ル場合但シ用材ノ販賣ヲ業トスル者ノ販賣ニ係ル場合ヲ除ク
  - 六 特別ノ事情ニ依リ知事ノ許可ヲ受ケタル場合
- 第二 統制機關ニ非ザレバ用材ヲ(府)縣外ヨリ移入シ又ハ(府)縣外ニ移出スルコトヲ得ザルコト但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラザルコト
  - 一 御料又ハ國有ニ屬スル用材ノ移出ニ係ル場合



- 二 日本木材株式會社ノ移入又ハ移出ニ係ル場合
- 三 一口二石未滿ノ用材ノ移入又ハ移出ニ係ル場合
- 四 特別ノ事情ニ依リ知事ノ許可ヲ受ケタル場合
- 第三 知事必要アリト認ムルトキハ統制機關ニ對シ其ノ取扱ニ係ル用材ノ配給先、配給方法、賣渡先、買入先、賣買方法其ノ他配給又ハ賣買ニ關シ必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得ルコト

### 許可認可等行政事務處理簡捷ニ關スル件

(農林省令第百三號)

許可認可等行政事務處理簡捷ニ關スル件左ノ通定ム (拔萃)

第二十六條 用材配給統制規則第五條第四號及第六條第五號ヲ削ル

第三十條 木材統制法施行規則第二十九條第三項中「農林大臣ノ認可ヲ受クベシ」ヲ「豫メ農林大臣ニ届出ツベシ」ニ改ム

第三十九條 左ニ掲グル規定ニ依ル許可、認可、免許又ハ承認ニ付テハ許可認可等行政事務處理簡捷令第二條、第四條、第五條及附則第二項ノ例ニ依ル

用材配給統制規則第七條

木材統制法施行規則第十五條

### 附 則

本令ハ昭和十七年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令ニ依リ許可、認可、免許又ハ承認ニ關スル處分行政廳ヲ改メタルモノニ在リテハ本令施行ノ日ノ前日迄ニ從前ノ處分行政廳ニ於テ受理シタルモノノ處分行政廳ニ付仍從前ノ例ニ依ル

昭和十六年十二月十七日

農林大臣 井 野 碩 哉

參照 許可認可等行政事務處理簡捷令(勅令第九百六十七號昭和十六年十一月十五日公布)

第二條 國家總動員法(關東州國家總動員令及昭和十三年勅令第三百十七號ヲ含ム)及附令ヲ以テ指定スル法令ニ基キ許可、認可、免許又ハ承認ヲ要スル事項(命令ヲ以テ定ムルモノヲ除ク)ニ付テハ處分行政廳ニ他ノ行政廳ヲ經由シテ申請書ヲ提出スベキ場合ニ在リテハ經由行政廳(經由行政廳ニ以上アルトキハ最下級經由行政廳)ニ於テ申請書ヲ受取リタル日ノ翌日ヨリ起算シ三十日以内ニ處分行政廳又ハ經由行政廳其ノ申請者ニ關シ申請者(其ノ承繼人ヲ含ム以下同ジ)ニ對シ文書ニ依ル指令、照會又ハ通知ヲ發セザルトキハ其ノ期間滿了ノ日ニ於テ許可、認可、免許又ハ承認アリタルモノト看做ス處分行政廳又ハ經由行政廳照會ニ對スル文書ニ依ル回答ニ接シ又ハ文書ニ依ル通知ヲ發シタル日ノ翌日ヨリ起算シ三十日以内ニ其ノ申請ニ關シ文書ニ依ル指令、照會又ハ通知ヲ發セザルトキ亦同ジ

特別ノ事情ニ依リ必要アル場合ニ於テハ前項ノ期間ニ關シ命令ヲ以テ別段ノ定ヲ爲スコトヲ得

第四條 經由行政廳ハ第二條ノ許可、認可、免許又ハ承認ノ申請書ヲ受取リタル日ノ翌日ヨリ起算シ七日以内ニ(經由行政廳ニ於テ同期間内ニ申請者ニ對シ文書ニ依ル照會ヲ發シタルトキハ之ニ對スル文書ニ依ル回答ニ接シタル日ノ翌日ヨリ起算シ



七日以内ニ)申請書ヲ處分行政廳又ハ上級經由行政廳ニ發送スベシ  
 特別ノ事情ニ依リ必要アル場合ニ於テハ前項ノ期間ニ關シ命令ヲ以テ別段ノ定ヲ爲スコトヲ得  
 第五條 第二條ノ許可、認可、免許又ハ承認ノ申請者ハ行政廳ニ於テ申請書又ハ照會ニ對スル回答ヲ受取リタルコトノ證明及  
 同條ノ規定ニ依リ許可、認可、免許又ハ承認アリタルモノト看做サレタル場合ニ於テハ許可、認可、免許又ハ承認ニ關スル  
 證明ヲ受ケルコトヲ得  
 前項ノ證明ニ關シテハ命令ヲ以テ必要ナル規定ヲ設ケルコトヲ得  
 附則 第二項昭和十七年一月一日ニ於テ又ハ第二條ノ規定ニ依リ法令ヲ指定スル關令施行ノ際現ニ申請書ノ受取ラレアル事項  
 ニ關シテハ同條乃至第四條ノ期間ノ起算日ヲ昭和十七年一月一日前又ハ第二條ノ規定ニ依リ法令ヲ指定スル關令施行前ナル  
 場合ニ於テハ同條乃至第四條ノ期間ハ昭和十七年一月一日又ハ第二條ノ規定ニ依リ法令ヲ指定スル關令施行ノ日ヨリ之ヲ起  
 算スルモノトス

昭和十八年四月十日印 昭和十八年四月十五日發行		東京市本郷區本郷三丁目一ノ一 社団法人 日本木材協會 發行者 楠 瀨 正 澄 印刷者 室 野 井 武 東京一〇一〇番
發行所	東京市本郷區本郷三丁目一ノ一 越惣ビル 社団法人 日本木材協會	額價金四拾圓(郵税)
電話小石川(35)西〇五七、二〇四五番 櫻井東京一四四六〇七番 文協會員番號第二二二三〇一番		



終

